

平成 24 年 4 月 17 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 長 大
代表者名 代表取締役社長 永治 泰司
(コード番号9624 東証第二部)
問合せ先 取締役専務執行役員 藤田 清二
管 理 本 部 長
(T E L 0 3 - 3 6 3 9 - 3 3 0 1)

日本の建設コンサルタント会社で初めて

フィリピンの小水力発電事業への参画に関するお知らせ

出資のほか、エンジニアリング・レビュー、施工監理、O&M 等でコンサルティング業務を提供

株式会社長大(東証二部上場、証券コード 9624、以下「当社」といいます。)は、4 月 12 日に、フィリピン(以下「比国」といいます。)はミンダナオ島最大のゼネコンであるエクイパルコ社(本社:同島ブトゥアン市)及び比国企業 2 社との間で、ミンダナオ島の北アグサン州で来年夏以降に運営開始予定の「アシガ小水力発電事業」(以下「本事業」といいます。)に関して、本事業運営のために設立する特別目的会社(以下「SPC」といいます。)への出資のほか、エンジニアリング・レビュー、施工監理、O&M 等でコンサルティング業務を提供することで合意、基本契約書(Basic Agreement)を締結しましたので、お知らせいたします。

日本の建設コンサルタント会社が、比国における小水力発電事業の開発に、出資段階から参画した事例はなく、縮小が続く国内の公共事業のマーケットを背景に、アジアにおける旺盛なインフラ需要を取り込むべく新たな収益機会となる画期的な案件です。

記

1. 本事業参画の背景及び目的

今回の本事業への参画は、当社の今後の成長戦略として位置付けている「環境・新エネルギー分野」の取組みの一環であり、その端緒として位置づけられるものです。

当社は既に、昨年 12 月に、比国ミンダナオ島の北アグサン州で計画中の小水力発電事業を協働で進めていくことについて、エクイパルコ社らと覚書(以下「MOU」(Memorandum of Understanding)といいます。)を締結。覚書締結後、本事業について現地企業との交渉を重ねて、今回の基本契約書の締結にいたりました。

今回の基本契約書締結を受けて、4月下旬にも、出資契約書、株主間協定書、各種コンサル業務契約書を締結する予定です。

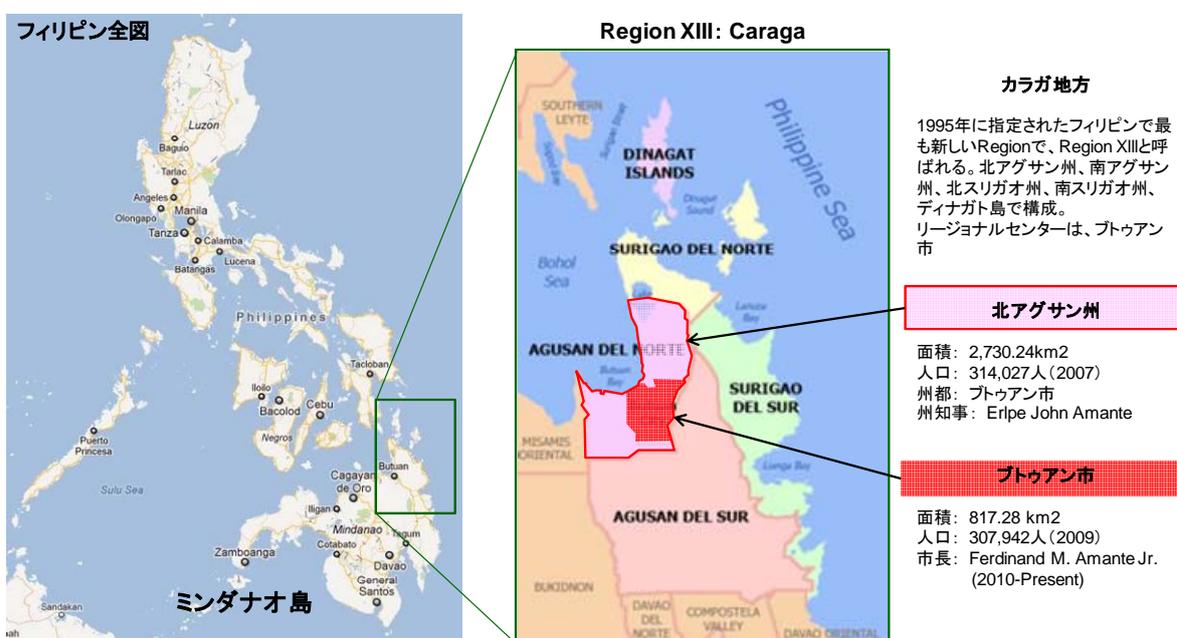
当社では本事業を契機に、今後もフィリピンをはじめ、主にアジアのインフラ全般における事業を拡大してまいります。

2. 本事業の概要

本事業は、比国ミンダナオ島の北アグサン州に位置し(所在地: Barangay, Poblacion 1, Santiago, Agusan del Norte)、総事業費が約21億円、発電容量が8,000kWです。

既に関発に必要な許認可の取得は完了しており、現在詳細設計を進めているところです。今夏にも着工し、来年夏以降に事業開始を行う予定です。

図：本事業の位置図



比国のミンダナオ島は、海産物資源や稲作を中心とした農作物や森林・鉱物資源が豊富である一方、電力供給力が乏しく安定性に欠けることが、経済発展の足かせとなっている状況です。ミンダナオ島では、マニラのあるルソン島やセブ島と比べて経済発展が遅れ、また、電力需要が毎年5%前後増加して電力需給が逼迫していることもあり、安定したエネルギー供給が喫緊の課題となっています。

小水力発電は、我が国で100年以上の歴史を有するなど技術的に確立されていることから、日本の高度な技術に対する現地のニーズや信頼は高いものがあります。また、比国では、2008年に再生可能エネルギー法が制定され、固定価格買取制度(Feed-in Tariff)導入により民間の再生可能エネルギー開発を奨励していることもあり、今回の当社の参画が実現しました。

3. 当社の本事業参画の内容

本事業の開発・運営は、特別目的会社 (SPC) である「アシガグリーンエナジー会社」が担います。来 5 月に設立予定の SPC に対して、当社は以下の形で参画いたします。

- 1) 当社による、SPC への 10% の出資、
- 2) 当社による、SPC への取締役 1 名の派遣、及び、
- 3) 当社による、SPC への以下のコンサルティングサービスの提供
 - (ア) エンジニアリング・レビュー
 - (イ) 施工監理に関するコンサルティング
 - (ウ) O&M に関するコンサルティング
 - (エ) 日本メーカーの発電機器調達に関するアドバイス、サポート

4. 現地企業の概要

当社が本事業で協働する現地企業の概要は下表の通りです。

【会社概要】

社名:	エクイパルコ社 (EQUIPARCO CONSTRUCTION COMPANY)
業務内容:	ゼネコン(ミンダナオ島最大手)
本社:	比国北アグサン州ブトゥアン市
役員:	Ruben A. Javier (CEO)、Ronnie Vicente C. Lagnada (COO)

社名:	ハイドロリソース社 (HYDRO RESOURCES MANAGEMENT AND CONSULTANCY, INC.)
業務内容:	小水力発電コンサル企業
本社:	比国メトロマニラ・ケソン市

社名:	ツインピーク社 (TWINPEAK HYDRO RESOURCES CORPORATION)
業務内容:	事業企画開発
本社:	比国北アグサン州ブトゥアン市

5. 日程(予定)

時期	予定
平成 24 年 4 月 30 日	本事業における出資契約書、株主間協定書、各種コンサル業務契約書の締結
平成 24 年 5 月	「アシガグリーンエナジー会社」設立
平成 24 年夏	工事着工
平成 25 年夏以降	事業開始

なお、昨年 12 月に締結した MOU では、このほか同州にある 2 箇所（2,400kW 及び 2,600kW）の小水力発電所を共同で整備、運営していくことについても合意しています。当社は、本事業と平行して、新たな小水力発電所の開発にも引き続き取り組む方針としています。

6. 業績に与える影響

本事業への参画による当社の業績に与える影響は、連結・単体とも軽微であります。

7. お問い合わせ

本件に関する報道機関からのご照会は、以下へお願い申し上げます。

宗広裕司（むねひろ ゆうじ）
株式会社長大 事業推進本部 事業企画部長
電子メール：munehiro-y@chodai.co.jp
電話：03-3639-3321

【調印式写真】（ご入用でしたら別途送付いたします）



以上